

## 令和2年度 第2回知立市図書館協議会 議事録

### 1. 日時・場所

令和3年3月12日（金） 午後2時00分～2時59分  
知立市図書館2階 視聴覚室

### 2. 出席者

委員：辻和見、杉浦智子、橘玲子、近藤博子、松尾恵子、杉浦卓次、  
中野美千恵（欠席：犬塚多江、野村智之）  
事務局：加塚教育部長、中野文化課長、矢田係長、近藤担当係長、佐々木主事

### 3. 協議事項

（1）令和3年度事業計画（案）について

### 4. 報告事項

（1）第3次知立市子ども読書活動推進計画（案）について

### 4. 概要及び経過

（午後2時00分開会）

進行：中野文化課長

（1）部長あいさつ

協議事項・報告事項の概要は次のとおり

#### 協議事項（1）令和3年度事業計画（案）について

近藤会長 協議事項（1）について、事務局より説明をお願いします。

事務局 令和2年度事業計画（案）について、資料に沿って説明。

近藤会長 令和2年度事業計画（案）について、ご意見・ご質問はありますか。

橘委員 子どもの天体観測イベントは、令和3年度は予定していませんか。

事務局 文学講座の回数を3回から4回に増やしたため、予算の関係上予定しておりません。

橘委員 子どもたちがとても楽しみにしていたイベントで、知立市にはプラネタリウムがありませんので、ぜひご検討いただきたい。

事務局 予算を考え、イベントの入れ替えや隔年で開催するなど検討していきたい。昨年度から3つほど新しい講座を入れた。

近藤会長 予算が許せば、好評であったイベントの復活もよいかと思います。来年度のイベントについては、それに代わるものがあるということです。そのほかご意見・ご質問はありますか。

杉浦卓委員 講座・教室・イベント等で新たに行うイベントは何ですか。

事務局 令和2年度からは、子ども向けイベントでは科学実験教室、子ども向け講演会として妖怪

についての講座、来年度の予算には計上していませんが、子ども寄席を行いました。大人向けのイベントでは、新しいイベントとしてはございませんが、大人向け講演会の内容を天体やデザイン、美術等、毎回変えています。

杉浦卓委員 コロナの影響でなくなったイベントはありますか。

事務局 講師依頼をしているイベントは時期を延期し開催をしましたが、ライブラリーコンサートと人形劇については中止。緊急事態宣言の発令されている期間、図書館職員やボランティアが行うイベントは中止をしました。

近藤会長 そのほかご意見・ご質問がないようですので、ご承認いただける方は拍手をお願いします。  
(全員承認)

近藤会長 協議事項(1)についてご承認いただきました。ありがとうございました。

### 報告事項(1) 第3次知立市子ども読書活動推進計画(案)について

近藤会長 報告事項(1)について、事務局より説明をお願いします。

事務局 第3次知立市子ども読書活動推進計画(案)について、資料に沿って報告。

近藤会長 内容についての説明をお願いします。

事務局 第3次知立市子ども読書活動推進計画(案)について、資料に沿って説明。

事務局 今回のアンケート調査は、コロナの関係で学校へお願いすることが難しい状況でした。教育委員の方から、このコロナ禍でのアンケートについて5年前と比較することはどうかという議論がありました。しかし、コロナ禍の中でもどういった状況なのかという統計がとれたということで、今回の計画となりました。この計画につきましては、5年間の中間年で改めてアンケート調査を行う予定です。それに伴い、今回のアンケート調査と大幅に違う数値が出るのであれば、計画の内容を見直しする方向で考えています。

近藤会長 30ページの数値目標なのですが、小数点もありどこから出した数値か分かりにくい。只今の説明があつてようやく分かる。愛知県の数値を目標にしていることを明記するべき。この数値を目標に行動をしていく。数値目標に関する学校側の対策も考えなければならない。学校の図書は充実しているものの、活用があまりなされていない。

事務局 30ページの下部に該当の説明がある。前回、第二次策定時の目標値が大幅に高く今回は愛知県の実績に近づきたいという思いがあり、このような目標値にした。教育委員会でも話が出たが、学校図書は充実しているが生徒たちには借りにいく時間がない。理由は、借りたい本を調べて探すという手間がかかるため、限られた休みの時間では図書館に足を運ぶことが難しいため。そこで、ギガスクール構想で生徒たちにタブレットが配られるので、そのタブレットで空き時間に図書館の本を検索できるようなシステムが導入できたらよいと、予算の関係もあるが考えている。学校の図書が充実していることは重々承知している。

近藤会長 そのほかご意見・ご質問がありますか。ないようですので、第3次知立市子ども読書活動推進計画(案)の報告は以上とします。

### 協議事項(4) その他

近藤会長 その他について、発言がありましたらお願いします。せっかくの機会ですので、一言ずつ

お願いします。

橘 委 員 今日にあたり、近隣の図書館について調べました。図書館通帳の利用や高齢者向けの講座、外国人へのサービス、体の不自由な方への資料の郵送、誰も借りてくれない本の展示など。年齢別の読了時間の記載した読み聞かせおすすめリストもあると、読み聞かせをする親に良いと思います。

杉浦智委員 児童センターの先生より要望がありますのでお話しします。大型絵本や大型紙芝居について、どういったものがあるのかわかるリストがあれば利用しやすい。センターでは週に2回、乳幼児教室を行っているが、コロナの影響で子どもたちを近くに集めて絵本の読み聞かせを行うことができない。そのため、大型の絵本や紙芝居を使用し子どもたちの間隔をあけ実演をしている。センターには大型絵本がないので、図書館のものを利用したいが、その際にリストがあるとよい。

事 務 局 大型絵本の一覧は知立市図書館ホームページから閲覧可能です。検索機能から、大型絵本を絞りこんで検索することも可能です。

杉浦智委員 そういった情報が伝わっていなかったということですね。

松尾委員 ボランティアの活動をしています。今年度はコロナのために活動がなかなかできませんでした。イベントでは人数を制限し、間隔をあけているので、どこを見て読み聞かせをしたらいいかと苦慮します。今のところ、人数制限を超える参加はないのですが、検温や名簿を記入してもらおう作業など、イベントを始める前の準備が大変。それでも何とかやってきた。例年視聴覚室で40人ほどの集客で大人のための朗読会を行っているが、練習をする私たちが集まることができずに今年度は中止になった。来年度も未定である。人数制限をし、開催をするにしても私たちの練習ができるかどうか分からない。児童センターや学校への読み聞かせもなかなか行けず子どもたちに会えなかったのが寂しい思いだった。児童センターの読み聞かせでは、以前までは子どもたちも元気よく集まっていたが、今では静かにお行儀よくお話をきいている。コロナに対する学校での先生方の気遣いが分かる。早くコロナが収束することを願っています。また、withコロナということで、開催できる方向で考えていけたらと思っています。

辻 委 員 知立市にはレファレンスコーナーがない。安城市にはレファレンスコーナーがあり、学生がどのような資料を求めているのかわかる。その情報を県や国と共有し、統計をとっており選書の参考にしている。知立市の場合は、カウンターが2つあり、検索機がある。安城市のようにはいかないまでも、特別に夏休みに期間を設けコーナーを設置するのはどうか。学習室にも周知するとよい。知立市でも、レファレンスの統計からどのような本が学生に求められているのかわかるとよい。

事 務 局 時期に合わせてという考えはよい。レファレンスに一層力を入れるため、国立国会図書館のレファレンス協同データベースに参加をした。現状、カウンターでは専用のコーナーはなくレファレンスをしにくい状況である。

辻 委 員 安城市では非常に活発にレファレンスを行っている。また、他の図書館では図書通帳を盛んに取り入れている。思い出になる。以前、知立市の図書館でも手製の記録帳を配布していた。

- 事務局 現在も子ども読書週間や読書週間に、手製のものを配布しています。他の図書館は地元の信用金庫と共同で通帳を作成しているかと思われる。金額的な面もある。
- 辻委員 手製の通帳もよいが、機械に入れ通帳記入できるのはよい。折角学習室が満席になるので、そういった方に向けて少しでも本を読んでいただく機会を考えて頂きたいと、レファレンスも含めて思います。
- 中野委員 学校の様子をお話します。コロナ禍で最初の2か月はお休みになり、その後も図書室は開館することができず、開館ができて、座席の間隔を開け、子どもたちは利用してくれるが、席数が少なくじっくり読書をするのが難しかった。図書委員はカウンターでの貸出・返却作業をすることも難しかったので、図書推進委員や学校司書の先生が行っていた。図書委員の活動ができずにいたので、残念がっていた。読み聞かせも毎年教室で行っていたが、それもできなかつた。しかし、読み聞かせの動画を撮り、各クラスに見てもらえるように工夫をした。タブレットが一人一台導入されたことで、そのような方向で別の希望が見えるかと思う。図書館祭りや読書週間ができなかつたが、その代わりに、貸出冊数を1冊から常時2冊に変更した。その結果、2か月図書室を閉鎖していたが、去年度より貸出冊数が増えた。借りられる冊数が増えるということは子どもたちにもよかった。図書消毒機を学校に導入したので、一冊ずつ本を拭いて除菌する手間がなくなった。とても助かる。タブレットについて、それを常に活用して調べていくことになるかと思うので、学校図書館のあり方として、さらに充実させていかなければタブレットに負けてしまうと思う。個人的には、タブレットだとその面しか見られないが、本であれば付箋を付けて後で見ることができる。紙は紙の良さがあるので、タブレットと共存していければよい。コロナ禍において学校のホームページも見やすいよう改良した。知立市図書館のホームページも、求めているものが見やすく、すぐに出てくるように見直しをするとよいと思う。
- 事務局 知立市図書館のホームページも見直す必要があると考えている。今後、要望していきたい。
- 杉浦卓委員 竜北中学校は団体貸出を数年行っていなかった。今年は利用をするため貸出券を再発行した。積極的に貸出を行いたい。図書推進委員について、竜北中学校では午前中から昼過ぎまでの勤務。実際に図書室を開けるのは6時間目が終わり部活に行く前の時間なので、借りる時間と図書推進委員がいる時間が一緒になることがない。利用する場合は先生が部屋を開ける。このことについて改善する必要がある。コロナ禍で本を読む時間が増えたかと思っていたがどうか。家でゲームをしたり、タブレットで調べものをしたりすることが多いか。タブレット上で読むよりも、それをきっかけにして本を触るということもできるかと思います。現場でも、タブレットの活用について考えていかなければいけない。
- 近藤会長 その他ご意見ありますか。これで議題のすべてが終わりました。進行を事務局へお返しいたします。
- 事務局 ご協議ありがとうございました。令和3年度の協議会は6月頃の開催を予定しております。日程が決まりましたら改めてご連絡します。これにて令和2年度第2回図書館協議会を終了いたします。ありがとうございました。

(午後2時59分閉会)